



広島
県

ひろと

2021・2

No.701

令和3年 青春！ 平取町成人式

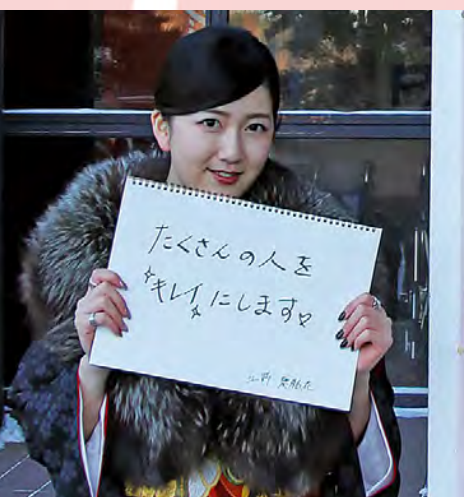




新成人の皆さん おめでとうございます！



夢を実現するため 挑戦を！！



1月10日(日)に中央公民館大ホールにおいて「令和3年平取町成人式」が開催されました。今年の新成人50名中43名が式典に参加しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者を新成人のみとしました。振り袖や羽織はかまなどの晴れ着をまといながらも、マスクを着用していただき、検温や会場の換気などの感染予防策を講じながら式典が行われました。

町長から祝辞が述べられ、会場に届いたビデオレターでは、元担任の先生、俳優の宇梶剛士氏や音楽家の坂本龍一氏から新成人にエールが送られました。



12/16

消防叙勲伝達式

令和2年11月3日(火)に秋の叙勲が発令され、元平取消防団分団長の白井勝博氏(本町)が瑞宝単光章を受章しました。
長年に渡る消防団員としての功績が称えられたものです。同年12月16日(水)に伝達式が行われ、日



12/24

救急医療確保に係る北海道知事感謝状贈呈

平取町国民健康保険病院は、平成17年2月1日より救急告示病院となっています。
この度、長年にわたり救急医療に携わった功績が称えられ、鈴木直道北海道知事から日高振興局保健環境部長を通して平取町国民健康保険病院(院長 谷信一氏)に感謝状が贈呈されました。



1/15

義経神社どんど焼き

1月15日(金)、義経神社において、正月飾りをたき上げ、無病息災や家内安全などを願う「どんど焼き」が行われました。その他、古い御神札や御守り等が持ち寄られました。
例年のどんど焼きに榊小林組が協力しており、今回はベトナムからの技能実習生3名もスタッフとして参加しました。
参拝者は冬日の中、勢い良く燃える炎に1年の無事を祈っていました。



1/16

イオル再生事業「チンル(かんじき)・シノッポンク(小弓)づくり体験」

1月16日(土)、「平取地域イオル再生事業」の一環として、アイヌ文化をより理解してもらうことを目的に、町アイヌ総合政策推進協議会主催によるイオル再生事業「チンル・シノッポンクづくり体験」が開催されました。
当日は好天に恵まれ、快晴のなか、20名が参加し、(株)平取町アイヌ文化



ベビー&キッズマッサージ教室

「町民税1%まちづくり事業」として、実施されている、「ベビー&キッズマッサージ教室」では、ベビマセラピストの2人が実演しながら、マッサージを教えています。
月1、2回ほど行われ、4組から6組の親子が参加し、心身ともにリラックスできるマッサージを学ぶことができます。
ぜんそくに効果があるお腹から胸にかけてのマッサージ、おねしょに効果があるお尻付近



石黒 弘美 氏

ママさんにマッサージで触れ合う大切さを伝えたいです。ぜひ、参加してマッサージのすばらしさを体験してみてください。



渡邊 祥子 氏

子育てについて参加者同士で交流ができ、ママ友ができる機会にもなります。お気軽に参加してみてください。お待ちしております。

平取町カーリング協会の軌跡



1月16日 リトルラビットクラブ

昭和56年に岩知志において川上晃氏（故）高橋重治氏（故）表谷文夫氏が中心となり、競技を始めたところから平取町のカーリングの歴史がスタートしました。オリンピック選手を多く輩出している常呂町での取り組みが昭和55年からと言われているので、先駆的な取り組みだったようです。

昭和58年には現在の協会の前身となる「振内カーリング協会」が設立され、振内が活動の拠点となり、カーリングの振興が図られてきました。当時は振内青少年会館横につくった屋外リンクで競技をしていたので、雪が降るたびに除雪をしないと練習ができない状況でした。ストーンは石材業を営んでいた表谷氏が墓石の材料で作っていました。マイナー競技だったため必要な用具が手に入りにくく、協会が用具を提供しながら会員を集めました。

発足時の会長には（故）坂本初男氏が任命され、会員32名でのスタートでした。冬季間のスポーツが少なかった時代に、町を代表するスポーツになれば、という思いでした。

昭和60年に「平取町カーリング協会」となり、町全体に活動の幅が広がりました。現在の会員は67名で、小学生から70代の方まで年齢・性別を問わずたくさんの方がカーリングを楽しんでいます。学校の授業、平成30年からはリトルラビットクラブでもカーリング教室が行われています。



昭和61年1月25日に全道大会（第7回全道カーリング選手権池田大会）で初優勝をしました。チーム：サリュースの優勝を記念して祝賀会を協会メンバーで開催しました。



発足当時の振内カーリング場の様子。テニスコートに氷を張り、プレイしていました。

屋内での天然氷

平成2年に現在のカーリング場ができ、念願であった屋内でのプレイ環境が整いました。

屋内施設のカーリング場は管理が難しいですが、2月中旬まで競技を楽しめます。

「天然の氷でカーリングをしてみたい」と、他町の協会の方も来町され交流が図られています。

現在の活動

平成29～31年には「町民税1%まちづくり事業」により、元オリンピック代表選手の方の金村 萌絵氏、敦賀 信人氏を講師に招き、実技講習会を開催し競技の普及と技術向上にも取り組んでいます。

振内小学校では、1月21日（木）に初めてカーリングの授業が行われました。

ほとんどの生徒がカーリングをするのが初めてで、リンクの滑りやすさとストーンの重さに驚きました。

例年は、隣町でスキー授業を開催していましたが、町内施設の利用と新型コロナウイルス感染症対策という方針から、カーリングの授業が行われました。



振内鉄道記念館側のカーリング場。当時はカーリング専用のハウスは珍しいものでした。



金村 萌絵氏による実技講習会の様子。



振内小学校の授業の様子。1～2年生は初めての児童が多く、滑り方から習いました。

老若男女問わないスポーツなので、ぜひ、気軽に体験しに来てください。

山木 正生 氏

たくさん子どもたちにカーリングをプレイしてもらいたいです。ぜひ、参加してみてください。

蘆原 宏昭 会長



リトルラビットクラブや、協会に所属していない児童は初めてストーンに触ります。（重さ20kg）

平取町内 5 小学校 ★合同修学旅行実施しました★



平取小学校（マリンパークニクス）

新型コロナウイルス感染症の拡大により、2度にわたって延期された修学旅行でしたが、12月10・11日に実施することができました。行き先は、小樽・札幌方面から、登別・洞爺方面に変更となりました。

1日目は「登別マリンパークニクス」で、ペンギンの行列や、アザラシのショーを見学しました。宿泊は「洞爺サンパレス」で、プールで遊んだ後、夕



二風谷小学校（洞爺湖湖畔）



紫雲古津小学校（伊達時代村）

食はバイキングを堪能しました。2日目は「伊達時代村」に行き、体験道場で手裏剣を投げ、忍者迷路にも挑戦しました。「海で泳いだことがなかった」ので、波が起るプールは新鮮な体験だった。「夜遅くまで友達と話したことが楽しかった」等の感想がきかれました。小学校生活6年間で最大の行事、思い出に残る大切な時間を過ごすことができました。



貫気別小学校（サンパレス）



振内小学校（サンパレス）

大きな玉を遠くまで飛ばせ！
汗にぎるキンボール体験

12月22日(火)、平取小学校の4・5・6年生が「キンボール」の体験を行いました。

キンボールは4人1組で3人が大きなボールを支え、1人が飛ばすニュースポーツです。ボールを飛ばすときに「オムニキン」という掛け声とともに、体を振りかぶってボールを遠くまで飛ばします。

全員が初めての体験で、キンボールの大きさに戸惑いながらも、汗をかきながらゲームに熱中しました。参加した子どもたちからは「もっとやってみたい」、「また機会があったらやりたい」、「楽しかった」といった感想がありました。先生からは「外部の先生に来ていただき、子どもたちの活動の幅が広がった」、「子どもたちも楽しく活動できてよかった」という声があり、学校と地域が連携した取り組みとなりました。



空高く舞い上げれ！わたしのたこ

冬休みにテレビやゲームなどから離れ、昔ながらの遊びを楽しむと、子どもも公民館講座「たこづくりとたこあげ」が1月15日(金)に開催されました。三密を避けるため、定員10名での開催となりました。参加した子どもたちは、たこが上がる仕組みやたこの歴史、世界のたこについて学んだあと、ダイヤ型のたこを制作しました。竹ひごやビニールシートをはさみで切るところが難しく、慣れない手つきながらも工夫を凝らし、納得のいくオリジナルのたこが出来上がりました。

早速、制作したたこで、「たこあげ」を行いました。風がなかったため、思うようには上がりませんでした。それでも、子どもたちは元気にたこを上げようと、一生懸命走っていました。参加者からは「初めてのたこをつくって、楽しかった」、「うちでもやってみたい」という感想が寄せられ、自分で作ったたこを大事に持って帰りました。



感謝状を贈呈させていただきました



登建設工業㈱（代表取締役 登 孝志 氏）より、地域貢献活動として、小平生活館駐車場のライン引きをしていただきました。
町長より感謝状が贈呈されました。ご厚意に感謝いたします。



「磯田・小林・五十嵐経常建設共同企業体」より、地域貢献活動として、荷菜へき地保育所の砂場の砂入れ替えをしていただきました。
町長より感謝状が贈呈されました。ご厚意に感謝いたします。



㈲振内自工（代表取締役社長 瀧 博明 氏）より、振内小・中学校の児童生徒にクリスマスケーキ60個が寄贈されました。
子どもたちは、最高の笑顔で記念写真を撮ってからケーキを美味しくほおばっていました。瀧氏は「子どもたちの笑顔を見るのが楽しみ。これからもケーキを贈りたい」と話されました。
町長より感謝状が贈呈されました。ご厚意に感謝いたします。

寄付寄贈がありました



日高地方共同募金委員会（会長 泉澤 敏裕 氏）より社会福祉法人平取福祉会へ寄付がありました。
一般社団法人「室蘭建設業協会」・「日高建設協会」より令和2年度「歳末たすけあい義援金」として委員会に寄せられ、日高管内7町に配分されたものです。ご厚意に感謝いたします。



公益財団法人 苫小牧地方法人会平取支部（会長 小林 史明 氏）より北海道平取養護学校へ卓上スライド丸のこぎり、陶芸道具の寄贈がありました。
今井 章文 校長は「授業で活用し、子どもたちが作ったものを町に還元していきたい」と話されました。



公益財団法人 苫小牧地方法人会平取支部（会長 小林 史明 氏）より社会福祉法人平取福祉会へコールマット、アルコール噴霧器等の寄贈がありました。
法人会から平取福祉会への福祉器具などの寄贈は毎年行われており、各福祉施設で使用されています。
平取福祉会の山崎 俊紀 理事長は「より安全に施設を利用できます。寄贈に感謝します」と話されました。

教育委員会からのお知らせ



1月13日(水)、町内の小学1～6年生を対象とした「初心者スキー教室」が日高国際スキー場で開催されました。新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、40人が参加しました。当日は、一時雪が降りましたが大きな崩れもなく、スキー日和となりました。講師の先生たちの指導のもと、熱心に練習する子どもたちは、驚くほど上達。最終的には全員が第1リフトに乗ることができました。新型コロナウイルス感染症の影響で多くの行事が中止となっているなか、スキー・スノーボードの基礎技術をしつかり学び、ウィンタースポーツを楽しんだ1日となりました。



献立作成、調理技術および衛生管理の研鑽を目的に、北海道教育委員会等が毎年開催している「北海道学校給食コンクール」において、平取町の給食が最優秀賞の栄に輝きました。
今年度のテーマは「コロナに負けるな！食べて応援道産食品」で、第一次書類審査を通過し、第二次審査に出場する4チームに選出されました。1月19日(火)にオンライン審査が行われ、平取高校生考案の「びらとり和牛とびらとりトマトを使った『ビラトマハヤシ』をメニューとして応募しました。

審査では、「ふるさと教育として、町内の学校へ平取高校生が出向いて地産地消に関する紹介を行うなど、小中高が連携した取り組み」であること、「高校生と協力し、地場産品を使用したメニュー作り」であることが高く評価されました。
今回の受賞を励みに、地域からの食材提供等の応援を活かしながら、今後子どもたちに安心安全でおいしい給食を提供していきます。



ウィンタースポーツを楽しもう！
初心者スキー教室

北海道学校給食コンクール最優秀賞受賞！

図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30 ～ 18:00
土・日曜日 9:30 ～ 17:00

○休館日 月曜日・祝日
※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



新着図書

【小説・エッセイ】

『天を測る』／今野敏
『オルタネート』／加藤シゲアキ
『八月の銀の雪』／伊与原新
『北条五代』上下
／火坂雅志、伊東潤
『インビジブル』／坂上泉
『ぬいぐるみとしゃべる人はやさしい』／大前栗生
『さのよいよい』／戌井昭人
『日曜日は青い蜥蜴』／恩田陸
『夜景座生まれ』／最果タヒ
『ときめく心 中学生の相聞歌』／桔梗亜紀

【児童書】

『赤毛証明』／光丘真理
『かいけつゾロリきょうふのエイリアン』／原ゆたか
『リンゴちゃんのいえで』／角野栄子
『わかるかな? 小学生の陸上競技ルール』／三浦敬司
『なぜ僕らは働くのか』／池上彰

【医学・社会・その他】

『「はやぶさ2」が舞い降りた日々』／的川泰宣
『空気を読む脳』／中野信子
『図解手指の痛み・しびれ解消事典』／大井宏之
『10代のく性の悩み』白書
／思春期外来in上野皮フ科 婦人科クリニック
『ま～るい魚図鑑』／松浦啓一
『子どもを連れて、逃げました。』／西牟田靖
『事件現場清掃人』／高江洲敦
『カカ・ムラド～ナカムラのおじさん』／ガフワラ原作 さだまさし訳

【絵本】

『ルラルさんのつりざお』／いとうひろし
『ながれぼし』／武田康男・写真 小杉みのり文
『せかいでさいしょにズボンをはいた女の子』／キース・ネグレー
『たぬきのおまじない』／おおなり修司・文 丸山誠司・絵

※ 図書ワゴン運行予定 ※

3月4日(木)

【振内地区】10:00～12:00 山の駅ほろしり館

【貫気別地区】14:00～16:00 貫気別生活館

■ 貸出期間は次の巡回日までになります。

■ 毎月第一木曜日に運行します。



図書館カレンダー

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

■ は休館日です

● 新着CD紹介 ●

『モーツァルト:ピアノ・ソナタ集』
『ルック・フォー・ザ・ライト』／渡辺貞夫
『Seek』／DEPAPEPE
『NHK「おかあさんといっしょ」最新ベスト きみイロ』
『おいしいパスタがあると聞いて』
／あいみょん
『This is 嵐』／嵐
『CEREMONY』／King Gnu
『甦る昭和歌謡』／ザ・ピーナッツ
『俺のRequest』／J U J U
『ここにいるよ』／中島みゆき
『MAP OF THE SOUL : 7 ~THE JOURNEY~』／BTS
『深海の街』／松任谷由実
『5』／Mrs. GREEN APPLE
『eyes』／milet
『SOUND TRACKS』／Mr. Children
『You need the Tank-top』
／ヤバイTシャツ屋さん
『盗作』／ヨルシカ
『STRAY SHEEP』／米津玄師
『LEO-NINE』／LiSA
『SINGALONG』／緑黄色社会…他

【問合先】 平取町立図書館

TEL 01457-4-6666

FAX 01457-4-6871

メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

すこやかだより

保健福祉課からの
お知らせ

平取町子ども発達支援センター 『ひまわり学級』

子ども発達支援センターとは、
どんなところ?

＊児童発達支援事業
＊放課後等デイサービス
二つの事業を行っています。

児童発達支援事業とは?

未就学児(0才から就学前)のお
子さんを対象としています。発達で
気になるところがあるお子さんや就
学前に小集団での活動を経験してい
く場です。

また、子育て上の悩みも相談を受
けています。

放課後等デイサービスとは?

小学生から18才までを対象として
います。

発達で気になるところがあるお子
さんや集団生活への対応、日常生活
における基本的な動作の習得を実施
しています。

また、子育て上の悩みについても
相談を受けています。

職員構成

＊管理者 1名
＊児童発達支援管理責任者 1名
＊保育士 1名
＊児童指導員 1名

専門支援

＊作業療法士
＊臨床発達心理士
＊言語聴覚士

社会福祉法人静内ベテカリ支援者
応援センター「からふる」から月に
1～2回程度支援に来ています。

巡回療育相談

＊室蘭児童相談所の巡回児童相談

センターのプログラム

＊午前(幼児)
個別・グループ療育になります。
身体遊びや設定遊び(週の遊びを
みんなで楽しめます)

＊午後(幼児・学童)
個別・グループ療育を行います。
遊びを通して療育を行います。

赤ちゃんの発達について

＊体づくり・ゆさぶり遊び
ゆさぶり遊びは、平衡感覚を育み、
しっかりと体をつくります。ま
た、リズムカルに動かされること
で心地よさを感じ、脳から
ドーパミンが出ます。これは前頭
葉の発達につながります。

①背中がしっかりとできたらへ6カ
月頃、横抱きにして、子どもと目
を合わせ、歌いながら左右に軽く
揺らします。

②座位が安定してきたへ10か月頃
からタオルケットを使つたゆらし
遊び(タオルケットの上に寝転が

り、大人が両端を持って横に
やさしく揺らす)も楽しめます。

※ゆさぶり遊びでは子ども自身も心
地よく思っているかが重要です。
遊びながらも子どもが楽しそう
な表情をしているのか、笑い声を出
しているかを確認しましょう。

＊発語を促すかわわり

6か月頃から見られるやさしい指
さしは、話し言葉につながる重要な
特徴です。また、この頃から、なん語
の発音も盛んで、無意味な発音から
意味をもつ音声になっていきます。
ここで大切なのが、子どもの手さし
や指さし、音声に言葉で対応してい
くことです。

例えば「あー」「うー」といった無
意味な発音の段階から、「はい」「な
あ」などへ応じます。このやりとり
の繰り返しによって、子どもは「こ
の人は自分の要求に応じてくれる」
とわかり、言葉や発音などで自己表
現をする意欲につながります。

【問合わせ先】

平取町役場 保健福祉課
子ども発達支援センター
ふれあいセンターひらとり内
電話番号 2-34000

電話相談

子育て上の相談をお受けします。
月曜日から金曜日
9時～17時
来所相談は電話で日時をご確認く
ださい。お気軽にご連絡。

今月のワンショット



ベビー＆マッサージ教室（1/22）

楳の実吟社 俳句

冬うらら陽を得て乾く庭の石
初日の出拝む柏手九十の空
動けぬ身歎異抄を開く冬
寒い夜ガンガン飲んで温まるか
慕われる人でありたや福笑い
もう少し生かして欲しや初暦
晦日蕎麦子の帰省なくする音
災厄は地球の怒り冬の雷
独り身の頑張る心冬うらら
初春や夢で旅ゆく八十路かな
長堤は北風強く風高し
老いの里師走の空を流れ星
冬うらら窓辺の日差しに憩う老

井内 青風
内海 綾子
遠藤 紫光
川上 八重子
熊谷 厚子
柴田 紫梢
千葉 俊子
長野 新一
中道 サト
道政 サツ子
山崎 喜峰
吉野 千佳女
渡辺 正子

役場関係 電話番号

平取町役場
総務課（代表） ☎ 2-2221
まちづくり課 ☎ 2-2222
アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341
観光商工課 ☎ 3-7703
産業課 ☎ 2-2223
農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
税務課 ☎ 2-2224
出納室 ☎ 2-2225
建設水道課 ☎ 2-2226
議会事務局 ☎ 2-2227
ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111
町民課 ☎ 4-6113
保健福祉課
保健推進係・福祉係 ☎ 4-6112
介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
児童館 ☎ 2-3026
子ども発達支援センター ☎ 2-3400
地域包括支援センター
「ほほえみ」 ☎ 2-3700
平取町教育委員会
生涯学習課 ☎ 2-2619
中央公民館 ☎ 2-2619
町民体育館 ☎ 2-2749
二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892
沙流川歴史館 ☎ 2-4085
図書館 ☎ 4-6666
役場振内支所 ☎ 3-3211
役場貫気別支所 ☎ 5-5204
平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201
平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267
平取町外 2 町衛生施設組合 ☎ 2-2024
平取消防署 ☎ 2-2361



2月22日は「行政書士記念日」です

遺言・相続、契約書等作成、会計記帳、会社設立、
営業許可、車庫証明、農地法・建設業に関する各
種申請など悩んでいないで、まず相談。
あなたの町の行政書士にお任せください。

北海道行政書士会日高支部

〒 056-0025 日高郡新ひだか町静内木場町 2-3-26 菊地淳史事務所内
TEL：0146-42-3806 <http://www.hi-gyosei.jp/>

※リストは平取町所在事務所の行政書士です。

氏 名	住 所	電話番号
泉澤 敏裕	本町 178-11	01457-2-2957
中本 淳	荷葉 40-6 (株)小林組内	090-7511-8743



ホームページ QR コード